

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2013年 7月 23日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
京都市南区吉祥院石原上川原町1-2	京都生活協同組合 専務理事 畑 忠男

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	左京支部 他11支部 コープ下鴨 他20店舗 本部事務所
導入年月日	2002年 3月 22日
認証番号	JQA-EM2281
基本方針	<p>1. 環境に配慮した商品の取り扱いと普及をすすめます。</p> <p>2. 地球温暖化防止対策として、CO₂排出削減のためにエネルギー使用量削減と再生可能エネルギーの活用に取り組みます。</p> <p>3. 廃棄物の発生抑制、再資源化をすすめます。</p> <p>4. 資源や資材の有効活用をすすめるとともにグリーン購入に取り組みます。</p> <p>5. 環境関連の法規、その他受け入れを決めた要求事項を順守します。</p> <p>6. 組合員による環境保全活動に積極的に取り組むとともに、地域の環境保全を諸団体と協同してすすめます。</p>
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>施設の環境効率の向上や環境対応機器の導入で、CO₂排出量を2005年度比3%削減します。</p> <p>環境配慮商品の普及にとりくみます。</p> <p>環境保全型農業生産物の普及を目指し取り組みます。</p> <p>廃棄物の発生抑制、再資源化をすすめます。</p> <p>食品リサイクル率の向上を図ります。</p> <p>重点品目の回収に取り組みます。（紙パック・卵パック）</p> <p>家庭の省エネ活動を推進します。</p> <p>お買物袋持参率について、94%を維持します。</p>
目標を達成するための取組の内容	<p>省エネルギー（CO₂）</p> <p>コープ男山のリニューアル、コープ下鴨建替えによる機器更新、LED導入</p> <p>BDFは利用台数を維持。</p> <p>（株）ファイナルゲートによる省エネチューニングサービスの継続。</p>
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>省エネルギー（CO₂）</p> <p>コープ男山のリニューアル、コープ下鴨建替えによる機器更新、LED導入</p> <p>BDFは利用台数を維持。</p> <p>（株）ファイナルゲートによる省エネチューニングサービスの継続。</p>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>省エネルギー（CO₂）</p> <p>CO₂排出量は、11年比91.0%と大きく削減。</p> <p>建替え、リニューアル店舗は、前年比70~75%で推移。</p> <p>既存店についても91.6%の削減状況。</p>
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について、上部団体（日本生協連）からの情報をもとに確認を行なっている。各事業所での順守状況については、年1回確認を行っている。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	IS09001に準拠した業務マネジメントシステムの稼働に伴い、10年度より業務マネジメントシステムへ文書類の統合を行った。文書類については年1回見直しを行うこととしている。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。